

3・12 原発のない福島を！ 県民大集会**再稼働を許さず、廃炉へ！
国、東電の責任追及！ 福島第一原発事故を風化させるな！**

福島原発事故から丸五年が経った3月12日、福島県郡山市の開成山陸上競技場において「2016 原発のない福島を！ 県民大集会」が開催され、県内外から6000人が集まった。

福島原発事故は今もいつ収束するのかの展望も見えず、避難生活を余儀なくされている人は今も10万人近い。そんな中、開催された県民大集会は、フクシマが忘れ去られようとする「風化」を許さず、原発事故の原因や全容が不明なままの中、国が原発再稼働を強行することへの怒り、健康不安におびえる多くの福島県民の実情を全国に発信、訴えながら「福島県では原発を将来にわたり行わないこと」「福島第二原発即時廃炉」を訴えていく取り組みを強く訴えていく決意に満ちたものとなった。

主催者代表として実行委員長角田政志氏は「私たちは5年前、日常生活を奪われた。県民は日常を取り戻すため、福島で生きるため必死に努力している。そのための三つの訴えをしている。①福島では原発は行わず、福島県を再生可能エネルギーの研究開発拠点とすること、②県民の健康、とりわけ子供たちの健やかな成長を長期にわたって保障すること、③原発被害の賠償、被災者の生活再建支援を国と東電の責任において完全に実施することだ。原発事故の原因も全容も不明で事故の収束見通しも立たない中、再稼働しているのは許せない。3月9日の大津地裁の仮処分判決は福島事故を教訓としたものだ。私たちは国と東電に第二原発の即時廃炉を求める県民署名を始めた。フクシマの風化を許さず原発の無い福島県とするため闘っていくこと、全国の協力を」と訴えた。

連帯あいさつに立った鎌田慧さんは「さようなら原発1000万人運動は大きな集会などを実施してきた。原発をやめさせるために一生懸命やってきた。しかし福島と共に言いながら力不足だった。今回は本集会後、3・26の東京での大集会に向けて押し出しのキャラバンに取り組む。足尾鉍毒事件の時の農民の押し出し

に倣った行動を成功させ3・26集会を大成功させたい。フクシマの悲しみ、苦しみを自分のものとして“誇りある福島の創造”をめざし闘いたい。誇りある沖縄のアイデンティティを求める闘いと軌を一にするものだ。今は時代の転機にある。私たちの求める価値観は拝金主義ではない。原発と人間は共存できない。原発は未来に負の遺産を残すものだ。」と訴えた。

福島県民からは廃炉アクションフクシマの武藤類子さん、浪江町津島被害者原告団の今野さん、大熊町住民の相場学さん、高校生平和大使の鈴木真奈美さんらがそれぞれの思い、闘いを紹介しながら決意を述べた。また挨拶の最後にはストップ川内原発！鹿児島県実行委員会の向原義孝さんが「再稼働されたが落ち込んではいない。廃炉にさせるまで闘い抜く」決意を述べた。

「3・26全国大集会」に向けてキャラバン隊が出発

集会宣言を採択し、市内を短いコースであったがデモ行進をして一連の行動を終えた。デモ出発の前には「押し出し行動」の結団式を行い若者中心のキャラバン行動を激励した。全労協の青年もキャラバン隊に参加している。全労協はバス2台を仕立て、独自の車を手配して参加した仲間や電車組も併せて約150名が参加した。

<全労協脱原発プロジェクト 瀧秀樹>

******◎キャラバン隊からの報告******

★東部労組市進支部並木です。本日から福島連帯キャラバンに参加しました。どうぞよろしくお願いいたします。

★宮城合同労組の内田明子です。福島連帯キャラバンに3/12～19の間参加しています。活動報告していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3/12 福島県民大集会の感想

特に印象的だったのは県民の方々のスピーチ。大熊町で生まれ育ち、結婚して子供ができたところで被災した男性は、自分は仕事の関係で福島にのこり、妻と子供は放射線の影響を考え他県にいるという離れ離れの状況が5年続いているとのこと。週末に片道数時間かけて家族に会いに行くが、平日とても寂しいと言っていたのが、聞いていてとても苦しくなりました。原発は大損害を与えている、という事実を改めて実感した集会となりました。

★全国一般東京南部の渡辺学です。昨日、キャラバン隊2日目の報告です。

①帰宅困難区域となっている大熊町

郡山市の宿から三春町(このへんは自由民権運動がさかんな地域でもあった)を通して、帰宅困難地域となっている大熊町へ。福島第一原発に通じる長者原の十字路は線量が6マイクロシーベルト近くありました。高線量のため住民帰ることはできません。3・11のあの瞬間のままになっている家屋や田畑もまだまだ多いです。東京電力は大熊町に独身寮を建設し、制限解除と「住民帰還」を見越して、ふたたび町を牛耳ろうとしています。